

審議会等会議録

会議の名称	令和4年度 第1回 大桑コミュニティセンター運営委員会
開催日時	令和4年6月15日(水) 午後2時00分から午後3時15分まで
開催場所	大桑コミュニティセンター 2階講堂
議長氏名	杉本 三郎 委員長
出席委員	福田 英美委員、山岡 泰子委員、三原 幸子委員、秋葉 治男委員、栗原 利行委員、小西 和子委員、尾高 幸江委員、秋葉 健洋委員、隈元 俊介委員、杉山 良子委員、杉本 三郎委員、倉田 茂委員、井上 明子委員、高山 正文委員、新井 敏夫委員
欠席委員	無し
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 正副委員長の選出 5 議事 (1)コミュニティセンター運営委員会について (2)令和4年度大桑コミュニティセンター施設利用及び生涯学習事業について (3)その他 6 閉会
会議資料の名称	「令和4年度大桑コミュニティセンター運営委員会資料」 「加須市立コミュニティセンター運営委員会」 「加須市公共施設予約管理システム」
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	無し
説明者の職・氏名	市民協働推進課 主幹 森田 旭、同課主査 鈴木 深雪 大桑コミュニティセンター副所長 平石 徳次
事務局職員職・氏名	大桑コミュニティセンター所長 大熊 和夫、同副所長 平石 徳次 市民協働推進課 主幹 森田 旭、同課主査 鈴木 深雪 生涯学習課 課長 鳥海 和彦、同課主査 斎藤 富美恵
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
副所長 平石 徳次	<p>会議開始前に配布資料の確認と会議の公開及び会議録の公表を行うため、本日の会議内容を録音させていただく旨の説明をした。</p> <p>委員の出席状況について、運営委員15名全員出席している旨の報告。</p> <p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 大桑コミュニティセンター 大熊所長 市民協働推進課 森田主幹 生涯学習課 鳥海課長</p> <p>3 自己紹介 運営委員自己紹介 関係課職員、事務局職員自己紹介</p> <p>4 正副委員長の選出</p>
副所長 平石 徳次	<p>委員長、副委員長選出へと進行し、選出にあたっての関係規則の説明をした。(加須市立コミュニティセンター運営委員会規則第5条を説明した)</p> <p>選出にあたっての進行役として、大熊所長に座長をお願いしてよろしいか、全委員に了承を求めた。</p>
運営委員 (15名)	<p>全員が了承した。</p>
副所長 平石 徳次	<p>大熊所長に座長役として、委員長、副委員長選出をお願いした。</p>
所長 大熊 和夫	<p>座長としてあいさつを述べ、直ちに委員長、副委員長の選出について、どなたか推薦していただくよう進行した。</p>
委員 秋葉 治男	<p>委員長に、公民館長、参与の経験のある杉本三郎委員、副委員長に、公民館運営審議会委員長の経験のある新井敏夫委員を推薦したいとの発言があった。</p>
所長 大熊 和夫	<p>秋葉委員から、委員長に杉本三郎委員、副委員長に新井敏夫委員が推薦された旨報告し、委員長に杉本三郎委員、副委員長に新井敏夫委員でよいか、全委員に了承を求めた。</p>
運営委員 (15名)	<p>全員が了承した。</p>
所長 大熊 和夫	<p>委員長に杉本三郎委員、副委員長に新井敏夫委員が選出された旨を報告し、進行に際しての謝意を述べ座長席を降りた。</p>

副所長 平石 徳次	杉本委員長及び新井副委員長へ席の移動及び就任のあいさつ。 杉本 三郎委員長 新井 敏夫副委員長
副所長 平石 徳次	杉本委員長に議長をお願いした。 (加須市立コミュニティセンター運営委員会規則第6条第1項の規定に基づく委員長の職務内容を説明し、お願いした。)
議長 杉本 三郎	5 議事 議事1「コミュニティセンター運営委員会について」を議題とし、まず先に、市民協働推進課に資料の説明を求めた。
市民協働推進課 主査 鈴木 深雪	配布資料に沿って説明を行った。
議長 杉本 三郎	質疑の確認が行われた。
委員 栗原 利行	4月に、私(大桑地区スポーツ協会)の方へ、大桑地区内の4つのコミュニティセンターの運営委員候補者の推薦依頼の話があり、施設ごとに候補者の推薦を行いました。その候補者から直接委嘱状が届いたとの連絡が入り、決まったことが分かりました。推薦した者として、委嘱状を出す前に、候補者が決定した旨の連絡が欲しかったとの意見が出された。
市民協働推進課 主幹 森田 旭	準備期間が短く、ご指摘の対応が抜け落ちてしまい大変申し訳ないことと思います。今後につきましては、ご意見を反映し、改善して参りたい旨を説明した。
議長 杉本 三郎	人選にあたられますとは、準備期間中でも、関係者の連絡を十分取り合うことが大切に思われますとの議長発言あり、続いて、質疑の確認が行われ、質疑が無い場合、1番目の議事、「コミュニティセンター運営委員会」についての協議を終了した。 議事2、「令和4年度大桑コミュニティセンター施設利用及び生涯学習事業」について議題とし、事務局に資料の説明を求めた。
副所長 平石 徳次	配付資料の説明を行った。
議長 杉本 三郎	まず、コミュニティセンター施設利用について質疑の確認が行われた。続いて、生涯学習事業についての質疑の確認が行われた。
委員 小西 和子	予約システムでは、3ヵ月先までの予約しか取れず、抽選に外れることもあり、私たち、愛育班は、市からの委託事業で、長期的に活動し、抽選に外れると準備にも影響が出てしまう、何か対応してほしい。

市民協働推進課 主査 鈴木 深雪	このような活動をされている場合、公民館の施設利用の時から、3ヵ月以上前からある程度、施設利用への配慮がなされていたものと理解していると、質問者への確認が行われた。
委員 小西 和子	はい、ちょっと配慮されていたようだと言った。
市民協働推進課 主査 鈴木 深雪	コミュニティセンターになってから予約システム導入の際にも、このような活動への対応ルールは変えない形で進めてきている。また、当施設の予約状況を見ましても、あまり予約の競合はないように見受けられ、今後、事業活動に支障が出るような場合は、ご相談をいただき、予約システム運用範囲の中で対応を考えていきたい旨説明した。
議長 杉本 三郎	質疑の確認が行われた。
委員 栗原 利行	施設使用料についてお伺いしたい。 この大桑コミュニティセンターは使用料減免があるが、花崎コミュニティセンターを利用した時、使用料が発生したが、同じ施設なのにそのへんはどうなっているのかとの質問が出された。
市民協働推進課 主査 鈴木 深雪	市内旧公民館からコミュニティセンターへ移行された施設では、引き続き登録による減免制度が継続されており、川口コミュニティセンターでは、市民利用の場合、減免扱い、花崎、南篠崎コミュニティセンターでは、現在のところ、このような施設の減免措置の実施はない旨説明した。
委員 栗原 利行	減免制度の適用については、どこで検討していただけるのか、今後の検討をお願いしたいとの意見が出された。
市民協働推進課 主査 鈴木 深雪	運営委員会の委員の方から、このようなご意見をいただいたことを持ち帰り、報告させていただき旨を説明した。
議長 杉本 三郎	ぜひ、こうしたご意見をもち帰っていただき、今後の将来に向けての検討や準備をお願いしたいとの議長発言があった。 議事3、「その他」について、まず先に事務局に発言を求めた。
副所長 平石 徳次	文化祭実行委員会は本運営委員会が兼ねること、また次回の会議について、8月5日(金)14時開始予定とし、開催通知は後日発送すると事務連絡をした。
議長 杉本 三郎	その他について、各委員から発言を求めた。
委員 秋葉 健洋	私は、自営なので、多少、社員に説明し、理解を求めて、会議に出席している。今後、PTA会長が交代となり、平日、この時間の会議だと仕事を休まないと出席できないことも予想されるので、検討してほしいとの意見が出された。

副所長 平石 徳次	出来る限り、多くの委員の方々のご出席を得て、会議を開催できますよう、開催日程につきましては、検討させていただきたいと事務局から回答した。
議長 杉本三郎	議事内容すべてが終了した旨を報告し、議事を終了した。
副委員長 新井 敏夫	<p>6 閉会</p> <p>閉会のあいさつ</p> <p>会議の閉会が告げられた。</p>
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。</p> <p>令和4年6月22 日</p> <p>署名 <u>杉本三郎</u></p>	

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。